

## 執筆者紹介 (五十音順)

伊藤 達也 (いとう たつや)	外国語学部フランス語学科教授 フランス語学、語彙意味論、翻訳理論
梅垣 昌子 (うめがき まさこ)	外国語学部英米語学科教授 アメリカ文学
小林 純子 (こばやし じゅんこ)	言語教育開発センター外国語担当専任講師 アメリカ史
島田 周平 (しまだ しゅうへい)	世界共生学部世界共生学科教授 アフリカ地域研究
地田 徹朗 (ちだ てつろう)	世界共生学部世界共生学科准教授 ソ連史、中央アジア地域研究、環境史
西川 真子 (にしかわ まこ)	外国語学部中国語学科教授 中国近現代史、中国ジェンダー史、中国の学校教育と教科書
野谷 文昭 (のや ふみあき)	外国語学部世界教養学科教授 スペイン語圏文学・文化
濱嶋 聡 (はましま さとし)	世界共生学部世界共生学科教授 英語教育、言語政策、社会言語学
ハンフリー 恵子 (はんふりー けいこ)	外国語学部英米語学科教授 アメリカ文学
広瀬 徹 (ひろせ とおる)	現代国際学部国際ビジネス学科教授 マーケティング論、広告・広報論
真家 陽一 (まいえ よういち)	外国語学部中国語学科教授 中国経済
室 淳子 (むろ じゅんこ)	現代国際学部現代英語学科教授 英語文学、外国語教育
ライアン・モリソン (Ryan Morrison)	外国語学部世界教養学科講師 日本文学、文学理論、翻訳理論、世界文学
<hr/>	
アントワーヌ・ヴォロディーヌ (Antoine Volodine)	フランス人作家 小説に『アルト・ソロ』(1995)、『無力な天使たち』(2012)、『骨の山』(2015)
今福 龍太 (いまふく りゅうた)	東京外国語大学大学院教授・文化人類学 『群島-世界論』など主著を『今福龍太コレクション〈バルティータ〉I-V』として刊行中
オリヴィエ・ブルドー (Olivier Bourdeaut)	フランス人作家 小説に『ボージャングルを待ちながら』(2017、集英社)、『塩の契約 (未訳)』(2018)
グレン・M・レイ (Glenn M. Ray)	アメリカ人音楽家 (サクソ、ヴォーカル) CD『ヴォイス・オブ・マイ・ハート』、『クリスマス・ウィズ・グレン・M・レイ』
サツキ・イナ (Satsuki Ina)	カリフォルニア州立大学サクラメント校名誉教授・映画プロデューサー プロデュース作品に『収容所の子供達』(1999)、『絹の繭から』(2005)
諏訪哲史 (すわ てつし)	作家 小説に『アサツテの人』(2007)、『ロンバルディア遠景』(2009)、『岩塩の女王』(2017)

(2018年3月現在)

第2号の対談「浅田彰×亀山郁夫 ショスタコーヴィッチを語る」の構成者名、川端博が抜けていました。訂正してお詫びします。



## 編集後記

本誌第三号は期せずしてマイノリティーの問題を大きく取り上げることになった。今福龍太氏の講演は、自らの思想形成の足跡を述べつつ、メキシコ系アメリカ人に焦点を当て、そこに見られる混血の問題を、アメリカにおける多様性や文化的豊饒さの可能性を孕む要素として肯定的に捉える。差別語でさえある「ハーフ・ブリード」という言葉を逆転させて新たな価値をそこに見出す氏の言説の有効性は、メキシコ系アメリカ人という枠組みを越え、マイノリティーであることを余儀なくされてきた他のエスニック・グループにも、またアメリカ以外、たとえば日本における「ハーフ・ブリード」の問題にも適用することができるだろう。

それはサツキ・イナ氏の講演とも響き合う。イナ氏の場合は家族史という枠組みにおいて日系人というエスニック・グループの戦時下の体験を物語っている。だいぶ前のことだが、ロサンゼルスのリトル・トーキョーにある全米日系人博物館で戦時下の日系人収容所に関する展示を観た。そこには建物のレプリカとともにトランクや家財道具などが展示され、日系人の苦難の経験を物語っていた。イナ氏の語る差別や排斥の話はその記憶を甦らせてくれるとともに、今日のアメリカでも愛国主義や排他主義が復活しつつあることへの警鐘となっている。翻って日本の状況はどうだろうか。

本学の学部・学科再編の動きの中で、地域研究者の存在が目立ってきた。アフリカ研究の専門家である島田周平氏はこの動きの中心にいるひとりだが、氏は自分史の形を借りながら、ボーダレス時代の地域研究のあり方を問うている。マクロな目とミクロな目の複眼によって浮き彫りになる地域研究の変遷に関する証言は、この分野の研究者たちにとり、有益な示唆となるだろう。

文学文化に関しては、フランス人作家二人の講演を掲載することができた。前者と対談を行った作家の諏訪哲史氏の鋭いコメントが印象的だ。また、西川真子氏が紹介する中国の『ドン・キホーテ』の翻訳者のエピソードも、歴史に翻弄される文化人の例として心に残る。(F・N)

# Artes MUNDI

アルテス・ムンディ Vol. 3  
2018年3月22日発行

### ■ 編集人

野谷文昭 Noya Fumiaki

### ■ 発行人

亀山郁夫 Kameyama Ikuo

### ■ 発行所

名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター  
〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57  
TEL. 0561-75-2164

### ■ 編集 (編集長)

野谷文昭 (編集長)  
梅垣昌子  
甲斐清高  
矢後智子  
三枝茂人  
ムーティ美穂  
林慶雲  
地田徹朗  
徳本浩子  
ポールクレイン  
伊藤達也  
若山公威  
平山陽洋

Noya Fumiaki  
Umegaki Masako  
Kai Kiyotaka  
Yago Tomoko  
Saigusa Shigeto  
Moody Miho  
Lin Qingyun  
Chida Tetsuro  
Tokumoto Hiroko  
Paul A. Crane  
Ito Tatsuya  
Wakayama Kimitake  
Hirayama Akihiro

### ■ 編集協力

戸田 都

Toda Miyako

### ■ 表紙

細野綾子 (デザイン)  
平木 元 (イラスト)

Hosono Ayako  
Hiraki Gen

### ■ 印刷所

株式会社荒川印刷

\*本誌に掲載されている記事、図版、写真等の無断掲載、複製、転載を禁じます。

©名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター 2018年